

(予算内示資料)

平成 1 9 年度能美市当初予算の概要及び主要施策

平成 1 9 年 2 月 2 6 日

能 美 市

—市民との協働による活力と賑わいのあるまちづくりをめざして—

平成19年度予算は、極めて厳しい地方財政の現状等を踏まえ、合併後実質3年目となるため、真の合併によるメリットを追求するための準備期間と位置付け、事業全般にわたり、その必要性、効率性、効果を吟味し、新生能美市総合計画を基本に据えて、新市全体における一体感の熟成と市政の均衡ある発展を目指すとともに、「選択と集中」により将来にわたり持続可能な健全財政を念頭に、基本構想のまちづくりのテーマである将来像「海・山・川の恵みと人が輝く、やすらぎのまちづくり」の着実な実現に向けて予算編成したところであります。

歳入面で、市税では、定率減税の廃止や、三位一体改革による所得税から住民税への本格的な税源移譲が実施されることに加え、企業業績が引き続き堅調であることなどから市民税について大幅な増収を見込んでいます。一方、このような制度改正等により、所得譲与税や減税補てん債及び地方特例交付金が廃止あるいは大幅な縮減により相殺され、実質では、小幅な増に止まっております。また、地方交付税については、総額の抑制をはじめとして税収増や新たな基準による算定方法の導入により厳しいものがありますが、市債の元利償還金に対する交付税措置が見込めますので、前年度同額を計上いたしました。

続く歳出面では、昨年策定いたしました能美市総合計画、基本計画の着実な取り組みに要する経費をはじめ、児童手当や生活保護費などの扶助費や公債費の増に加え、公共施設の経年劣化による維持管理費の増加が見込まれ、さらには急速に進む少子・高齢化社会への的確な対応や安全・安心して暮らせるまちづくりの実現などに多額の財政需要が見込まれることから、財政収支は厳しい状況となっています。

新年度予算に係る主要施策

１．能美市の魅力を創造し、愛着のもてるまちづくり

魅力づくりの推進

- ・辰口中心市街地整備事業
- ・九谷茶碗まつり、根上り七夕まつり、辰口まつりの開催
- ・能美食彩イベントの開催

能美ブランドの創出

- ・特産品を活用した能美ブランドの創出

能美市の情報発信・PR

- ・市ホームページの充実
- ・ビジット NOMI キャンペーン
- ・目指せプロ野球選手イベントの開催

国際交流の推進

- ・姉妹都市交流代表団受け入れと使節団派遣
- ・中学校生徒親善使節団のロシア・シェレホフ市への派遣
- ・中学校姉妹校との交流
- ・外国語教室の開催

北陸先端科学技術大学院大学との連携

- ・北陸先端科学技術大学院大学との連携事業
- ・産学官協力推進事業
- ・先端科学ふれあい講座の開催
- ・いしかわサイエンスパークリフレッシュ施設整備に係る調査

２．歴史・文化と自然を再認識し、後世へ継承するまちづくり

歴史・文化・伝統の継承

- ・秋常山古墳群保存整備
- ・西山古墳群の発掘調査、保存活用調査
- ・博物館展示・歴史紀行の開催
- ・市民交流ふれあい広場整備と旧３町一体化のシンボルとしての能美電鉄電車の保存

- ・伝統芸能大会の開催

自然環境の保全と活用

- ・河川等水質調査の実施
- ・環境フェスタの開催

里山の保全と活用

- ・山野の小径整備事業
- ・里山体験交流事業
- ・森林保全対策事業
- ・鳥獣被害の対策事業

水環境の保全と活用

- ・西川水辺環境整備事業
- ・河川愛護活動支援事業
- ・美しい海岸の保全と自然災害に強い海岸整備促進活動

循環型社会の形成

- ・リサイクルセンター運営・管理
- ・剪定枝のチップ化による循環化推進事業
- ・ごみ減量化の推進
- ・住宅用太陽光発電システム設置に対する助成

良好な景観の形成

- ・緑化推進事業
- ・都市環境・景観整備調査

3. コミュニティを重視した快適居住のまちづくり

居住環境の充実

- ・都市公園の適正な管理
- ・地域管理の公園維持管理に対する助成

適正な土地利用の推進

- ・都市計画マスタープランの策定
- ・中心市街地活性化基本計画の策定

道路整備

- ・能美市横断道路の整備促進
- ・北陸道能美インターチェンジ設置に向けての調査
- ・幹線道路の改良・整備
- ・生活道路の改良・整備
- ・都市環境・景観の向上のための電線類地中化に向けた調査

公共交通の充実

- ・地方バス路線維持補助事業
- ・コミュニティバスの運行と市内横断バス運行事業

水道の整備

- ・安心・快適な給水事業
- ・工業用水道の安定供給の確保

下水道の整備

- ・下水道の整備促進
- ・公共下水道・農業集落排水の適正な管理

浸水・排水対策の推進

- ・西川・熊田川浸水対策事業
- ・市内用水路及び排水路改修の整備

防犯・交通安全の充実

- ・交通安全施設の整備
- ・町内防犯灯の整備及び街頭電気料金の助成

消防・防災体制の強化

- ・自主防災組織の強化
- ・消防団の強化、団員確保
- ・災害緊急備蓄品の増強、充実

4. 誰もが健康で安心して暮らせるまちづくり

保健・医療・福祉の連携

- ・南加賀急病センターの運営費負担
- ・不妊治療に対する医療費の助成

- ・各種医療費の助成事業
- ・住民検診事業の推進
- ・能美市立病院の運営支援

高齢者福祉の充実

- ・緊急通報体制等の整備
- ・配食サービスの充実
- ・施設サービスの充実
- ・老人クラブ活動支援
- ・シルバー人材センター活動支援

障害者福祉の充実

- ・障害者自立支援の充実
- ・心身障害者医療費助成
- ・通所サービス利用者の食費負担金の軽減

児童福祉の充実

- ・市内保育園の管理運営
- ・子育て支援センターの運営と相談
- ・マイ保育園登録事業
- ・病後児保育事業
- ・市内保育園の統廃合の検討
- ・自立困難な母子の保護に係る措置事業
- ・子育て支援金の支給拡充
- ・児童館・放課後児童クラブの管理・運営の充実
- ・湯野校下児童館建設に係る調査

健康づくりの推進

- ・食生活改善事業
- ・基本健康診査及び各種がん検診の受診率の向上
- ・医療機関での検診委託事業

社会保障の充実

- ・国民健康保険及び国民年金制度の適正な運営

- ・介護保険制度の充実と適正な運営

バリアフリーの推進

- ・公共施設のバリアフリー化
- ・自立支援型住宅リフォームの推進
- ・バリアフリー住宅の助成

地域福祉の充実

- ・地域福祉計画の推進
- ・能美市社会福祉協議会との連携強化
- ・福祉安心マップの作成

5 . 地域から全国へ配信する活力あるまちづくり

農業の振興

- ・地域振興作物特別助成事業
- ・集団営農育成・確保緊急整備支援事業
- ・農地・水・環境保全向上対策事業

林業の振興

- ・松くい虫の予防と駆除
- ・集団間伐事業
- ・林道の整備

商業の振興

- ・商店街活性化支援・助成事業

工業の振興

- ・中小企業経営支援助成事業
- ・企業立地促進
- ・新産業の創出支援

観光の振興

- ・観光事業の推進
- ・観光情報発信の強化

起業支援・産学官連携の推進

- ・先端大との共同研究と開発の推進

- ・異業種交流の促進
- ・学会等開催への助成

九谷焼の振興

- ・九谷焼資料館の運営・充実
- ・九谷焼後継者定着化支援
- ・各種見本市開催の支援
- ・東海北陸伝統工芸祭の開催支援

労働環境の向上と支援

- ・企業誘致の促進
- ・能美市雇用対策連絡会の設置
- ・中高年齢者等職業訓練奨励補助事業

6 . 学び、考え、育む心豊かなまちづくり

学校教育の充実

- ・心の教育関連事業
- ・教育相談センターの開設と運営
- ・辰口中学校校舎の改築
- ・小学校校舎の耐震補強

青少年の健全育成

- ・青少年健全育成
- ・ふれあいあいさつ運動の推進

生涯学習の推進

- ・能美まなびフェスタの開催
- ・地区公民館活動に対する支援

芸術・文化の振興

- ・文化協会の活動支援と文化団体の育成支援

生涯スポーツの推進

- ・少年スポーツ団体育成事業
- ・スポーツ教室開催事業
- ・総合型地域スポーツクラブ創設支援事業

- ・全日本競歩根上大会の開催運営および国際化への支援
- ・能美市体育協会の運営支援
- ・石川県体育大会の主会場としての開催支援
- ・能美市各種スポーツ大会開催支援

7 . 行財政改革の推進による効率的かつ健全なまちづくり

効率的な行政運営

- ・人事評価制度運用事業

健全な財政運営

- ・行政評価システムの導入研究

行政サービスの向上

- ・職員研修
- ・窓口サービスの機能充実

情報社会・ユビキタス社会への対応

- ・総合型地理情報システムの構築
- ・行政 Q&A システムの運用
- ・市内携帯電話不感地帯の解消対策事業

8 . 市民が主役の自立型まちづくり

協働型まちづくりの推進

- ・官民協働まちづくり推進計画の策定
- ・市民満足度調査の実施
- ・NPO 等活動団体の育成及び支援
- ・まちづくり人材育成事業

地域コミュニティ活動の支援

- ・自治公民館の活動支援

男女共同参画社会づくりの推進

- ・男女共同参画計画の策定

別紙1

平成19年度会計別予算規模

(単位:千円、%)

会 計	平成19年度	平成18年度	比較	
			額	率
一般会計	19,658,000	18,920,000	738,000	3.9
国民健康保険特別会計	4,097,000	3,700,000	397,000	10.7
老人保健特別会計	3,924,600	4,253,100	△ 328,500	△ 7.7
介護保険特別会計	2,861,200	2,813,800	47,400	1.7
公共下水道事業特別会計	2,762,000	3,510,000	△ 748,000	△ 21.3
農業集落排水事業特別会計	126,300	87,100	39,200	45.0
温泉事業特別会計	14,600	10,800	3,800	35.2
水道事業会計	797,100	815,900	△ 18,800	△ 2.3
工業用水道事業会計	262,700	250,900	11,800	4.7
市立病院事業会計	2,513,800	2,573,500	△ 59,700	△ 2.3
合 計	37,017,300	36,935,100	82,200	0.2

別紙2

一般会計歳入

(単位:千円、%)

区 分	19年度		18年度		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	額	率
1 市税	7,424,260	37.8	6,508,000	34.4	916,260	14.1
2 地方譲与税	270,000	1.4	634,000	3.4	△ 364,000	△ 57.4
3 利子割交付金	31,000	0.2	15,000	0.1	16,000	106.7
4 配当割交付金	22,000	0.1	7,200	0.0	14,800	205.6
5 株式等譲渡所得割交付金	17,000	0.1	1,000	0.0	16,000	1600.0
6 地方消費税交付金	470,000	2.4	503,000	2.7	△ 33,000	△ 6.6
7 ゴルフ場利用税交付金	50,000	0.3	61,000	0.3	△ 11,000	△ 18.0
8 自動車取得税交付金	157,000	0.8	143,000	0.8	14,000	9.8
9 地方特例交付金	68,000	0.3	190,000	1.0	△ 122,000	△ 64.2
10 地方交付税	4,200,000	21.4	4,200,000	22.2	0	0.0
11 交通安全対策特別交付金	9,000	0.0	8,000	0.0	1,000	12.5
12 分担金及び負担金	726,912	3.7	776,447	4.1	△ 49,535	△ 6.4
13 使用料及び手数料	373,031	1.9	370,912	2.0	2,119	0.6
14 国庫支出金	1,287,298	6.5	1,206,712	6.4	80,586	6.7
15 県支出金	897,655	4.6	738,992	3.9	158,663	21.5
16 財産収入	84,520	0.4	134,820	0.7	△ 50,300	△ 37.3
17 寄附金	22,979	0.1	24,577	0.1	△ 1,598	△ 6.5
18 繰入金	981,377	5.0	983,800	5.2	△ 2,423	△ 0.2
19 繰越金	100,000	0.5	100,000	0.5	0	0.0
20 諸収入	434,368	2.2	327,240	1.7	107,128	32.7
21 市債	2,031,600	10.3	1,986,300	10.5	45,300	2.3
合 計	19,658,000	100.0	18,920,000	100.0	738,000	3.9

別紙3

一般会計歳出(目的別)

(単位:千円、%)

区 分	19年度		18年度		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	額	率
1 議会費	229,851	1.2	211,660	1.1	18,191	8.6
2 総務費	1,697,595	8.6	1,725,031	9.1	△ 27,436	△ 1.6
3 民生費	5,367,118	27.3	5,555,936	29.4	△ 188,818	△ 3.4
4 衛生費	1,549,702	7.9	1,631,482	8.6	△ 81,780	△ 5.0
5 労働費	3,570	0.0	3,275	0.0	295	9.0
6 農林水産業費	740,495	3.8	702,983	3.7	37,512	5.3
7 商工費	766,955	3.9	819,757	4.3	△ 52,802	△ 6.4
8 土木費	3,266,441	16.6	2,943,913	15.6	322,528	11.0
9 消防費	462,505	2.4	501,182	2.6	△ 38,677	△ 7.7
10 教育費	2,494,730	12.7	2,482,514	13.1	12,216	0.5
11 災害復旧費	500	0.0	500	0.0	0	0.0
12 公債費	3,050,718	15.5	2,321,187	12.3	729,531	31.4
13 諸支出金	17,820	0.1	10,580	0.1	7,240	68.4
14 予備費	10,000	0.1	10,000	0.1	0	0.0
合 計	19,658,000	100.0	18,920,000	100.0	738,000	3.9

(注)表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計が一致しない箇所がある。

合併に係る特定財源を充当した事業

1. 合併特例債を充てた事業

(単位:千円)

小松インター線道路改良事業	114,000
上清水下徳山線道路改良事業	42,200
下清水出口線道路改良事業	57,000
北中央線道路改良事業	4,200
道林高坂線雪寒事業	7,600
福岡赤井線道路改良事業	5,200
市道赤井町8号線道路改良事業	4,200
南中央線道路改良事業	95,000
市道192号線雪寒事業	41,800
水辺環境整備事業	13,300
中心街活性化事業	241,000
辰口中学校建設事業	222,000
市民交流ふれあい広場整備事業	57,000
計	904,500

2. 建設計画促進基金を充てた事業

(単位:千円)

浜小学校防音事業空調設備工事	15,000
辰口中学校建設事業	10,000
学習等供用施設機能復旧事業	10,000
秋常山古墳群保存整備事業	18,000
スポーツ施設改修整備事業	47,000
計	100,000